

今月のカレンダー

■ 休診 ■ 午後休診

まちだ歯科クリニック

診療時間 (木・日・祝日休診)
 平日 9:00-13:00 14:00-18:00
 土曜 9:00-14:00 (受付終了)
 院長不在



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

ゆみこ歯科クリニック

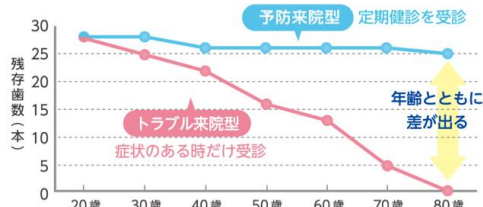
診療時間 (木・日・祝日休診)
 平日 9:00-13:00 14:00-18:00
 土曜 9:00-13:00 午後休診
 院長不在日 第1火曜午後 水曜終日
 金曜日午前 訪問診療
 1/21・1/28(土)終日不在



月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

まちだ歯科スタッフ通信

★定期検診の必要性



定期検診を続けると
 50歳から歯を失う本数は・・・

10年間で

定期検診を続けている方 **0.7本**
 痛い時だけ受診する方 **5.4本**



歯科健診頻度別 年間歯科医療費

定期的な歯科健診を受けている人ほど、
 年間歯科医療費が少ないことがわかりました。



どのくらい通う？

歯周病が中等度～重度の方は1ヶ月に1回の来院をおすすめしています。(出血が多い、歯周ポケットが深い等)
 またむし歯のリスクが高い方も該当するため、1ヶ月に1回の来院をおすすめします。

身体全体の健康のために歯医者さんへの定期的な通院を続けましょう！

Dr.'s MESSAGE

「病気は罹ってから治すよりも予防が大事」「そのばしのぎではなく、病気の根本を改善したい」と
 予防・根本治療へと意識が変わっていきます。
 感染の入り口であり、全身の健康に繋がる口腔疾患の対策と予防の重要性もかなり浸透してきたかと思えます。
 また、政府の骨太の方針においても、国民皆歯科検診も明記されています。



新年あけましておめでとうございます。
 優和会 理事長 町田でございます。

町田 宗一郎



世界でもっとも予防歯科が進んでいるスウェーデンでは、歯科定期健診の受診率が国民の80%以上です。
 また、他の欧米諸国も70%ほど。
 しかしながら、日本はなんと10%未満です。
 予防の重要性は、頭ではわかっているが現状です。継続受診に繋がっていないのが現状です。
 今年も全力をあげて予防に対する啓蒙活動や診療室での指導に力を入れていきたいと思っております。
 命の入り口である口を大事にすれば、
 口福を呼び豊かな人生に繋がっていきます。
 今年もどうかよろしくお願いいたします。



優和会
Staff Blog
随時更新中!!

先月の学び

●町田 宗一郎
ワイズメンズクラブ例会
医療対策委員会



●町田 由美子
県歯理学会
県歯地域保健II委員会
介護認定審査会
医科歯科連携会議
在宅歯科医療連携モデル事業会議
在宅歯科医療連携講演会
ワイズメンズクラブ例会
在宅歯科医療研修会会議

啓蒙活動

ささえりあ三和荘会議
主任ケアマネ研修会講師



兎年は「飛躍」や「向上」の年

2023年の卯年は、
コロナウイルス感染拡大によりさまざまな影響を与えた数年間から、「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になって欲しいものです。

今年も医療法人社団 優和会を
よろしく願いいたします。

ゆみこ歯科スタッフ通信

お餅で銀歯が取れた！

お正月休みが明けると「お正月料理やお餅を食べたら銀歯が取れた」という患者様が来院されます。

取れてしまう原因としてセメントの劣化、噛み合わせや歯ぎしりなどで被せ物が浮いてしまう、虫歯、などがあげられます。



取れてしまったら!?

取れてしまった詰め物は保管しておく・・・形がピッタリあえば再装着できることがあるので、そのまま歯科医院にお持ちください。

詰め物を保管する時は変形しないような所に保管する・・・他に当たる物のないプラスチックケースやビニールの袋などに入れてお持ちください。

自分で詰め物を装着しない・・・被せ物を破損させたり、歯をダメにしてしまうのでお控え下さい。

詰め物が取れた歯は出来るだけ使わない・・・硬いものをその歯で噛んだりすると歯が欠けたり割れたりする可能性もあるので避けてください。

熱いものや冷たいものの飲食をできるだけ控える・・・神経のある歯は、刺激を直接受けて、痛みを感じてしまうことがあります。

詰め物が取れた状態のまま放置することが一番よくありません。取れた時はすぐに歯科医院にお電話ください。

定期的に歯科医院で検診を受けていれば、詰め物の劣化や不具合にも対応できるので、突然詰め物が取れることを予防できます。日々のお口のケアや定期検診を大切に、丈夫な歯でおいしいものをたくさん食べて、今年も健康に過ごしましょう



訪問診療部より

～高齢者が安心してお餅を食べれるよう
気を付けておきたいポイント～

お正月にお餅を食べた方も多いと思います。しかし、高齢者がお餅を喉に詰まらせて救急搬送されるトラブルも毎年発生しています。高齢者になると飲み込む力が低下する為、お餅のようなくっつきやすいものを食べると、うまく飲み込むことが出来ず、喉に詰まってしまうのです。

《お餅を安全に食べる方法》



◎餅はあらかじめ小さく切っておく。

目安としては、切り餅の場合4分の1に切ると良いでしょう。焼き餅よりも煮た餅のほうがくっつきにくく、飲み込みやすいと言われています。

◎餅を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉を湿しておく。

◎餅はよく噛んで、唾液とよく混ぜ合わせてから飲み込む。

大根おろしを添えることで餅の粘り気を軽減させる事ができるとも言われています。また餅に海苔を巻いたり、きな粉をまぶしたりして食べるのも、餅がくっつくのを防ぐための有効な方法です。



高齢者がお餅を食べる時には、
一つずつゆっくり食べるよう
声かけする事も大切です！

医療法人社団 優和会 保険医療機関・労災保険指定医療機関、
バリアフリー化、施設内全面禁煙、熊本県ハートフルパス制度協力、歯科健康診査・妊婦歯科検診・歯の健康相談・患者満足度調査実施、
歯科医師臨床研修施設、見学、実習生・インターンシップ 随時受入れ中